

『かねしまっ子』

令和5年11月 6日(月)

発行者 校長 田中 祐二

◆久留米市教育委員会指定人権・同和教育実践事業発表会

10月26日(木)、本校にて、久留米市教育委員会指定人権・同和教育実践事業発表会を北野中学校区、宮ノ陣中学校区の小・中学校の全職員参加の中で、開催しました。

1年とコスモス学級及び4年は算数科でそれぞれ「ひきざん」、「面積」、2年と3年と5年と6年は道徳科でそれぞれ「力を合わせて」、「正しいことは堂々と」、「差別をなくすために」、「差別をなくしていくために」のそれぞれの学習を行い全クラスが授業公開しました。授業後、全体会を経て、分科会では、参加した先生方より、貴重な意見や感想をいただき、盛り上がりました。それらの意見の中で、共通していることは、子どもたちの学習態度のよさでした。会終了後も、教育委員会の先生をはじめ、いろいろな学校の先生が、校長室を訪れ、それらの賞賛の言葉を言って帰られました。とても嬉しい気持ちにさせてもらいました。

最後に、当日の運営にご協力いただきましたPTA役員の皆様には、厚く御礼申しあげます。

◆音楽鑑賞会

27日(金)には、全校児童で、福岡朝鮮歌舞団の皆様による演奏及び演劇を鑑賞しました。

歌や楽器による演奏と、国語科3年教科書にのっている「三年とうげ」の歌劇の鑑賞で、子どもたちは大いに盛り上がりました。楽器の演奏だけでなく、体験のコーナーなどもあって、とても楽しい2時間でした。

会終了後、校長室にいられた歌舞団の代表の方が、私におっしゃられたのは、「子どもたちの態度とノリがとてもよかったので、今まで学校で、1回もやったことはなかったのですが、今回はじめてアンコールをうけました」とのことでした。ここでも、子どもたちを褒めてもらいました。

◆ふれあい自然体験教室

10月19日(木)～20日(金)の一泊二日で、5年生は、ふれあい自然体験教室(国立夜須高原青少年自然の家)に行ってきました。弓削小、大城小の5年生と3小合同で実施したわけですが、実は、この形での実施は、今年が最後となります。来年度からは、それぞれの学校で実施することになります。

ここ3年間は、コロナ禍により、中止だったり、日帰りによる実施だったりしましたので、今年、久しぶりに宿泊を伴う以前までの形で実施できたことはとても喜ばしいことでした。

私も、今回は、3小学校の校長の代表として参加しました。金島小の子どもたちは、到着後の出会いのレクリエーションで、弓削小や大城小の子どもたちと一緒に活動グループ編成となったことで、最初はぎこちないところもありましたが、お互いがどんどん慣

れてきて、翌日帰るときには、友達がいっぱいできていました。別れの間では、それぞれ別れを惜しむ姿が見られました。その意味で、3小合同で行った意義は十分にあったように思います。

私は、入所式で、3小の子どもたちに、この2日間でたくさんの「宝物」を見つけて下さいという話をしました。当然、退所式のときには、どんな「宝物」を見つけたか問うてみました。子どもたちは「友情」とか「絆」とか「責任」とかたくさんのことを答えてくれました。これを受け、私は、この自然体験教室が無事に終えることができるのは、青少年自然の家のスタッフの方をはじめ引率の先生方の見守り、支えなどがあったからこそであることを伝え、ぜひ「宝物」の中に「感謝」も加えてほしいというような話をしました。

さて、子どもたちがこのようにたくさんのことを学んでくれたこの2日間の活動ですが、大きな活動は3つでした。「フィールドビンゴ」、「キャンドルの集い」、そして、「野外炊飯」です。

少し、この様子を振り返ってみたいと思います。

まずは「フィールドビンゴ」です。他校の友達と一緒に同じチームとして本格的に活動するには、かなりハードルが高い活動ですが、このことがむしろ、グループの結束を高める結果となったように思います。中には、最初からコースを逆行して進んでしまったチームもありましたが、すべてのチームが無事に時間内にゴールすることができました。過去に何回か私が引率して行ったときは、道に迷ってゴールが遅くなってしまうグループが少なくともひとつは見られたですが、今回はありませんでした。さすがです。

続いて「キャンドル集い」は、神秘的な1部「点火のセレモニー」・3部「おわりのセレモニー」と2部の「交流の集い」という3部構成で行いました。それぞれの学校を紹介し合ったり、ゲームしたりする第2部では楽しい時間を過ごし、第1部・3部では、「山の長」の話をうけて人間に恩恵を与えてくれている「火」をこれから正しく使っていくということについて考えました。

最後に「野外炊飯」です。この活動は学校ごとに行いました。私は薪と釜の担当で、当初、子どもたちが薪割りの鉋でけがをしないかとか薪に火をちゃんとつけられるか心配していましたが、青少年の家の指導員の方の分かりやすい説明、指導があったからか、すべて上手にすることができました。何事も経験ですね。子どもたちはみるみるうちに上手になっていきます。このようにしてできあがったやきそばは、少し焦げがあるところもありましたが、とてもおいしかったです。

この充実した2日間でそれぞれ見つけた「宝物」を、子どもたちはこれからの生活にきっと活かしていってくれることでしょう。

1 2月の主な行事

1日(金) 全校朝会
5日(火) クラブ活動
8日(金) 持久走試走
S カウンセラー来校(市)
11日(月) A L T来校
12日(火) 持久走試走 代表委員会
エーエルティらいこう
A L T来校

13日(水) 全学年5時間授業
15日(金) 持久走記録会 学級懇談会
21日(木) 社会科見学(5年)
お茶体験(6年)
22日(金) 2学期終業式
23日(土) ~1月8日(月) 冬季休業日
※1月9日(火) 3学期始業式